

多文化共生推進のための連携活動

代表者 人間文化研究科 教授 山本明代

連絡先 yamamoto@hum.nagoya-cu.ac.jp

連携・協力者 名古屋市観光文化交流局、
中区役所

ポイント 多文化共生推進のための活動
で連携しています

1 概要

- ・人文社会学部国際文化学科多文化社会論ゼミでは、名古屋市観光文化交流局や中区役所と連携して、外国人住民の生活実態に関する調査や外国人住民が抱える問題の解決に向けた提案、日本人と外国人との共生の大切さを市民に伝えるための活動を行っています。

2 活動内容

- ・令和2年度に中区役所の委託を受け、中区まちづくりフェスタ2020の出展に代替する多文化共生に関する動画と、中区役所からの依頼により「やさしい日本語」に関する教材動画を作成しました。
- ・令和3年度の中区多文化共生推進講演会にゼミの学生4人が参加し、「やさしい日本語」教材を元に発表を行い、中区と連携して、中区日本語教室MAPを制作しました。
- ・令和4年度にはSDGs AICHI EXPO 2022にジェンダーをテーマにしたブース出展を行いました。
- ・令和5年度の中区まちづくりフェスタ2023に「あそんで学ぼう多文化共生」のブースを出展し、10月には名市大でワークショップ「ダブルリミテッドを体験しよう！」を開催しました。

3 成果

- ・令和2年度に作成した「やさしい日本語」動画教材は多くの人に視聴していただき、この教材に関する記事が英字新聞や大学生用の英語テキスト『ソーシャル・スナップショットーメディア英語で現代を読み解く』（三修社、2022年2月刊行）にも取り上げられました。
- ・令和3年度に中区と連携して制作した中区地域日本語教室のMAPが各所に配布されました。
- ・令和4年度にゼミで作成した「難民支援はじめてガイド」が中日新聞で紹介されました。
- ・令和5年度には、出入国在留管理庁から、歴代のゼミの学生による地域と連携した多文化共生の活動が評価され、「出入国在留管理庁共生社会推進賞詞」が授与されました。



中区まちづくり2023での多文化共生ブースの出展



出入国在留管理庁共生社会推進賞詞の受賞